

「災害ボランティアセンターとは」

～災害ボランティアセンターの役割と仕組みから平時のネットワークを考える～

大阪府社会福祉協議会

大阪府ボランティア・市民活動センター

西原 弘将

災害の種別とボランティア活動の特徴。

地震・津波・風水害・噴火・人災(事故) etc

災害発生！！どうする？！(EX 3・3・3)

被災地					
支援者					

阪神淡路大震災(その後の他災害)から学んだ教訓

自分の安全は自分で守る？！

自分たち(家族)の安全は自分たち(家族)で守る。

地域の安全は地域で守る！！

地域型(地縁)の役割とボランティア・NPOとの役割による相乗効果

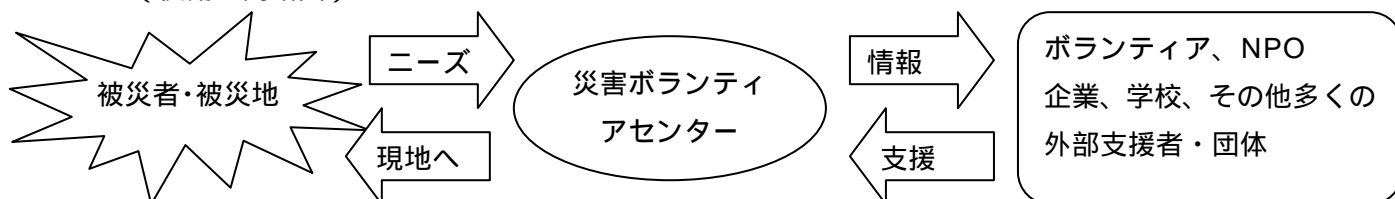
全国からボランティアが駆けつけたあれから10年、災害ボランティア活動の定着と災害ボランティアセンターについて

災害ボランティアセンターの仕組み、役割などについて

(目的)

被災者・被災地を主体としながらボランティアの協力を得て地域復興につなげていくこと

(役割の簡略図)

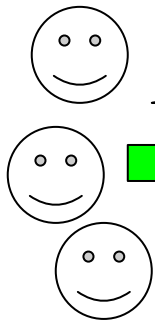
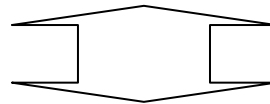


ボランティア受入からコーディネートの流れ (イメージ図)



センター本部

- ・総務機能・住民ニーズ受付・保険加入手続き・情報収集・広報・スタッフ管理
- ・地域の各組織との連携・情報交換



ボランティア受付

受付、保険手続き・名札等の作成をします。

グループづくり・活動調整

ニーズに基づきグルーピング・活動調整をし、リーダーを選出します。

オリエンテーション

活動上の注意やグループ人数の確認、リーダーの役割等の確認をします。

活動資材・物資提供

スコップ・一輪車など活動に必要な物資をそろえます

道案内・配車

現地ヘルト説明や、必要に応じて配車手続きを行います。

活動終了

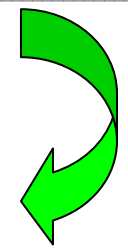
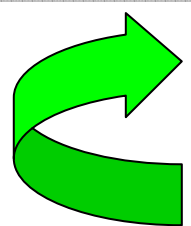
活動報告

活動者に報告書をいただきながら、現地の状況の聞き取りを行います。

消毒衛生スペース 休憩スペース

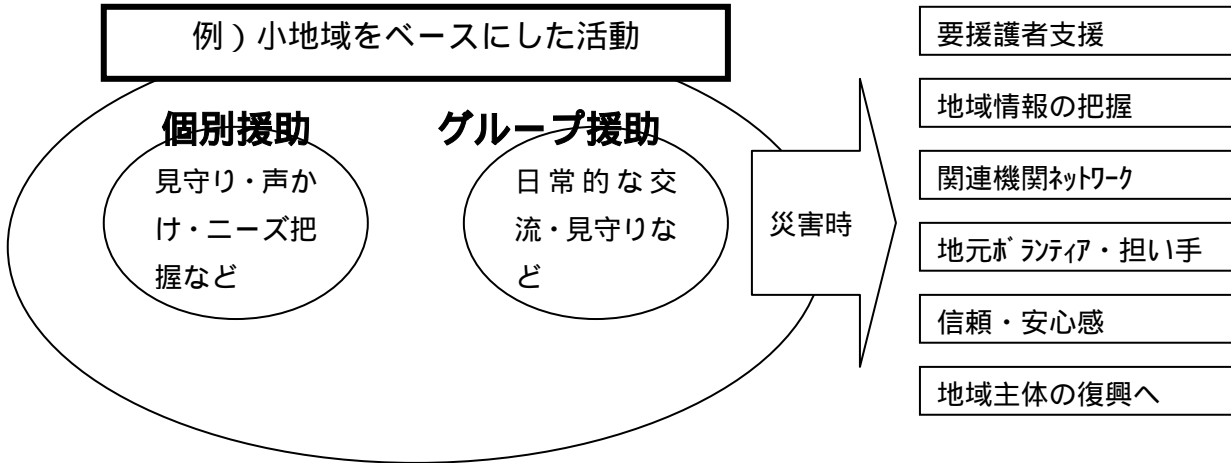
活動後の片付け等をします。十分な休息をとります。周辺情報等も掲載しておきます。

活動現地

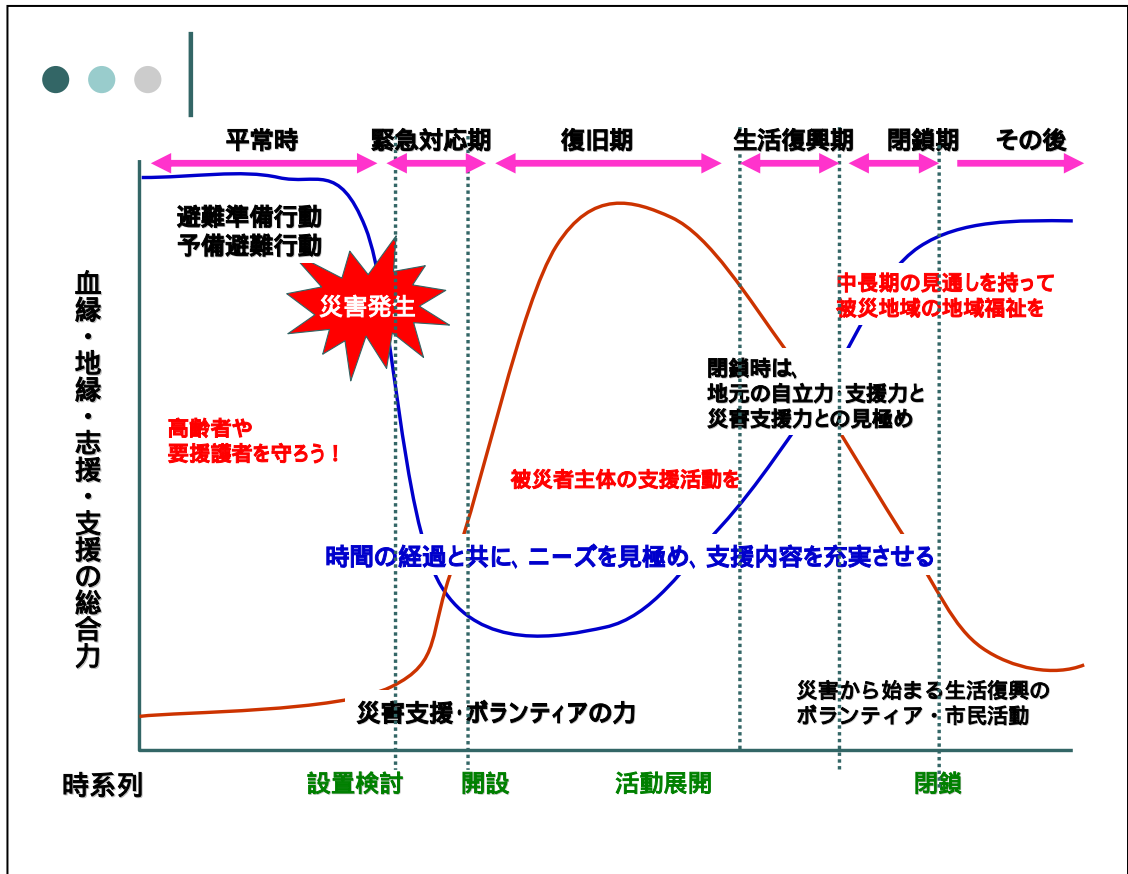


日常活動、日頃の関係性(ネットワーク)の重要性

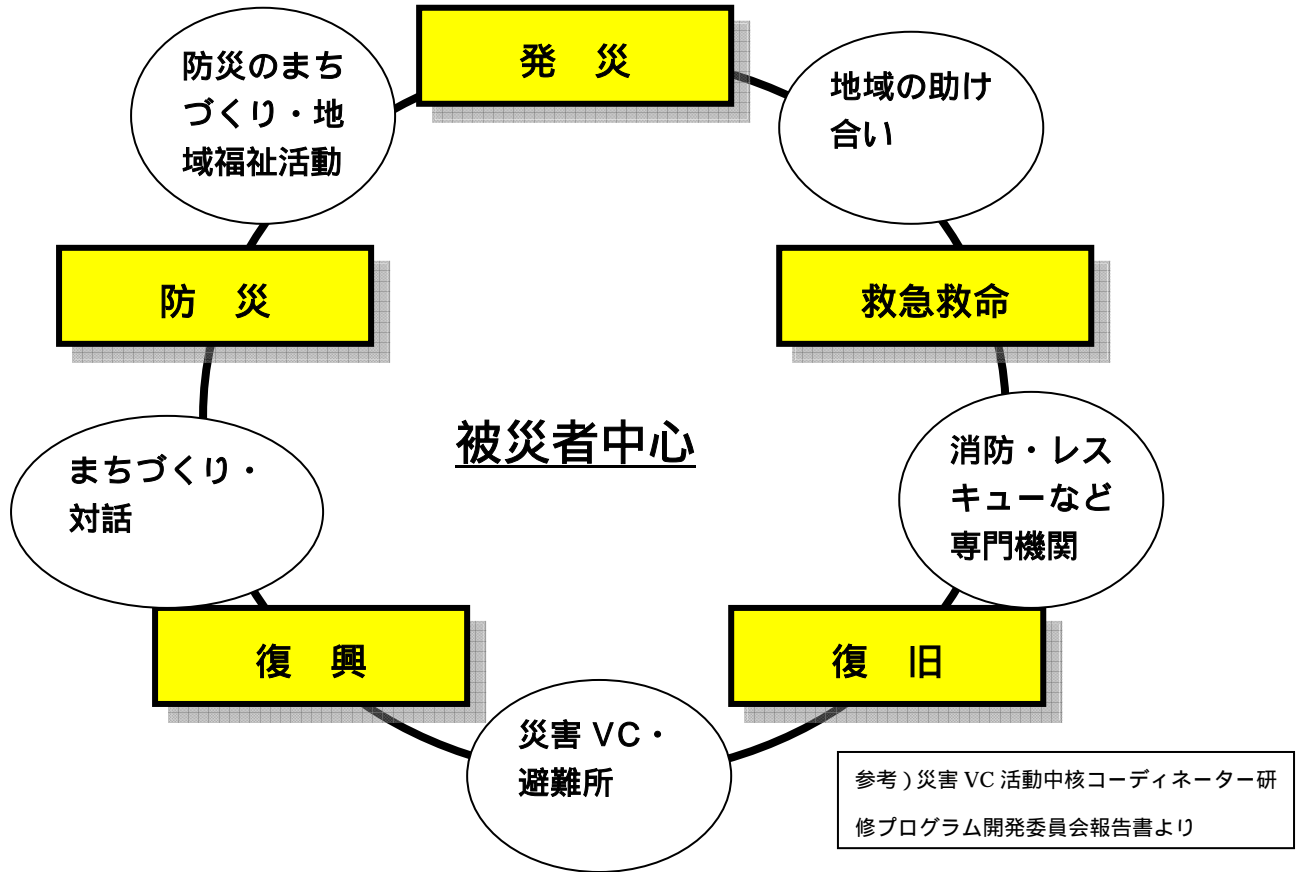
地区福祉委員会、ボランティア連絡会、民生委員児童委員、当事者組織、自治会・自治防災組織等、学校、企業、行政などなど。日常のネットワークがいざという時にも力を発揮します。



時系列的整理を通して考える



災害支援サイクル ~ 平時も被災時もつながっている ~



防災のためのボランティアではなく日頃の活動に防災の視点を。減災へつなげる日常活動をどう活かすのかをポイントに。

災害によって学んだことで「地域力」を高めこれからの地域福祉の推進軸の機会に！
例えば・・・

福祉課題に対する市民の関心を高め、誰かが誰かを知り支えあう風土を創る。
世代、国籍、年齢や考え方が多様で多彩な住民間での合意形成力を高める。
個人、地域住民としてのまちづくりにおける主体としての理解と意識を深める。
被災しても自分や周りの人たちと守り支える仕組みづくりを進める。

平常時の地域力(福祉・防災・防犯・治安)を高めるために
どのような学びの場、体験の場、連携の場が必要でしょうか？
アイデア、提案を出してみましよう！

(参考資料)

災害救援に駆けつけるにボランティア活動の内容

救援ボランティアの基本的な心構え

相手のニーズを大切にすること 周囲の仲間を大切にすること

下請けにならないこと 適切なコミュニケーションをとること

約束プライバシーを守ること 自分のことは自分で準備すること

主なボランティア活動の種類の参考例～アイデア工夫から他にも多くの活動にも生み出されています～

ボランティア活動の種類	活動内容	活用できる資格や経験
物資の仕分け	避難所や救援物資受入センターなどでの救援物資の仕分け	
物資調達・運搬	物資寄付先へ出向いての、物資の受け取り又は、避難所で足りない物資の調達と運搬	運転免許
炊き出し	避難所や救護所などでの炊き出しの材料調達と調理	調理士や栄養士の資格・料理の経験
水運び	避難所や被災住民宅への水運び	
洗濯	避難所における洗濯や持ち帰り洗濯	
入浴介助等入浴サービスの手伝い	避難所などにおける給湯・入浴介助	介護福祉士や看護婦の資格
障害者の支援	避難所や被災障害者宅における障害者の支援	臨床心理士・点訳・社会福祉士・手話通訳・介護福祉士・ガイドヘルプの資格や経験
保育及び児童の世話の補助	避難所などにおける幼児・児童の世話	教師や保母の資格
被災住民の安否確認	被災地で安否が確認されていない家族への訪問と安否確認	
被災住民宅の留守番等	居宅被災住民が家を空ける時の留守番や、要配慮者宅での雑用など	
屋内・屋外片付け	被災住民宅の部屋の片付け、家具の移動、屋外のがれきやゴミの片づけ手伝い	
シート張り	被災住民宅などでの屋根のシート張り	大工等工務の技術
引越し手伝い	荷造り、荷物運び、車への積み下ろし、片付けなど	運転免許
配食	救援センターなどから自宅被災住民への食べ物の配食	運転免許
移送・運転サービス	車やバイクを利用した「要配慮者」の移送	運転免許

救護所の設置と運営手伝い	救護所の設置と救護所での診療・治療の手伝いや医療・保健の情報提供など	保健婦や看護婦の資格
買物サービス	居宅被災住民、避難所生活者のための買物代行	
外出時の付き添い	「要配慮者」の外出の付き添いなど	介護福祉士やガイドヘルプの資格や経験
話し相手	避難所や福祉施設の「要配慮者」の心のケアの一助として	
全般的な生活支援	被災者の生活全般に対する様々な手伝い	
情報提供	「要配慮者」への生活関連・福祉・医療・保健等各種情報の伝達と周知	
施設での避難所設置と運営手伝い	避難所となった福祉施設の運営の手伝い	
義援金募集手伝い	被災地自治体などでの義援金募集の案内の作成	経理経験
自治体等での事務補助	被災地自治体や災害救援センターなどでの書類作成や情報収集・提供などの事務補助	事務経験やパソコン操作の経験

【専門救援ボランティアの例示(地元対応できる場合も多い)】

活動内容	活用できる資格・技能
救急活動	医師・看護師・救急隊員
医療活動	医師・看護師
家屋診断	建築士
家屋修復	大工
散髪	理容師・美容師
「要配慮者」の介護	保健士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士
視・聴覚障害者等への支援	ガイドヘルパー、点訳者、手話通訳士・者、要約筆記者
保育及び児童の擁護	教師、保育士
外国人への支援	外国語通訳者